

令和3年度 都市農村交流 地域コーディネーター育成研修

地方が注目を集める今、都市と農山漁村の交流拡大に向けた地域のまとめ役となる「地域コーディネーター」が求められています。

本事業では、農山漁村地域での地域コーディネーターの育成を目的に、集合研修を行う他、希望者にはアドバイザーによる現場での個別支援を行います。

参加費無料

- ①集合研修
＋
②個別支援

①集合研修

定員 **15名**
(先着順)

東北で活躍する現役の地域コーディネーターによる「講義＋ワークショップ」です。豊富な事例を基に、地域コーディネーターの役割や地域の巻き込み方、情報発信の方法等について学びます。

【対象】宮城県内の農山漁村地域の活性化に関わっている方、または関わりたいと考えている方

第1回目

令和3年

10月28日（木）

13:00～17:30（開場12:30）

INTILAQクラスルーム

地域コーディネーター入門
プランニングとプロデュースの基礎

富川 岳 氏

株式会社富川屋 代表取締役

1987年新潟県長岡市生まれ。ローカルプロデューサー。岩手県経営・技術支援事業専門家。都内の広告会社（spicebox / 博報堂常駐）を経て2016年に岩手県遠野市に移住。自身も遠野市地域おこし協力隊となりながら、協力隊をコーディネートする組織 Next Commons Lab を共同創業。2017年に独立。デザインや情報発信を生業としながら、岩手の豊かな地域文化に傾倒し、民俗学の視点からツーリズムや商品開発、デザイン、コンテンツ開発、教育機関と連携した取り組み等を行っている。

第2回目

令和3年

11月4日（木）

13:00～17:30（開場12:30）

INTILAQクラスルーム

地域内外の仲間を増やそう！
思いが伝わるために必要なこと

小笠原 隼人氏

株式会社エフライフ 代表取締役社長

1984年埼玉県所沢市生まれ。「大切なものを大切にして生きていくライフスタイルを福島から広げていく」をミッションに、2017年、福島県郡山市で㈱エフライフを設立。福島県の地酒と地つまみの定期購入サービス、地域の『食』と『職』に出逢うローカルスナック、クラウドファンディング伴走支援など、多種多様な分野のコミュニティを企画運営あるいは支援しながら、地域の魅力を発掘・発信している。

集合研修の申込方法及び個別支援については、裏面をご覧ください。

◎地域コーディネーターとは？

本事業で育成支援する「地域コーディネーター」とは、都市住民や企業と農山漁村が交流・関係づくりを進めるにあたり、地域側のまとめ役として交流等の活動をけん引する人材であり、地域内のネットワーク形成や地域資源、地域課題の把握、都市住民や企業とのつなぎ役としてのノウハウを持つ人材のことを指します。

①集合研修

■会場案内 INTILAQ 東北イノベーションセンター

クラスルーム（住所：仙台市若林区卸町2-9-1）

- ・仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分
- ・お車で越えの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。

■申込方法 申込期限 10月26日（火）

- ・googleフォーム（右記QRコード）から、または下記《お申込み・お問い合わせ先》までEメールでお申込みください。
 - ・研修は2回通しでの参加をお勧めしますが、いずれか1回だけの参加も可能です。
 - ・申込時にお知らせいただきたい事項は「お名前、所属・役職、携帯電話番号、Eメールアドレス、参加希望の集合研修」です。
- 【個人情報について】参加申し込みの際に取得した個人情報は本事業以外の目的で使用いたしません。



お申込みQRコード
<https://forms.gle/T3zNsw2u8hjuilGC6>



■その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大状況等に応じてオンライン開催に変更になる場合があります。
- ・集合研修終了後、参加者や講師の皆様との親睦を深めるために会場で簡単な交流会を予定しております。開催に関しては、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら、慎重に判断いたし、ご連絡いたします。
- ・少人数制での開催のため、各回1団体当たり2名まででお願いします。

②個別支援

更なるステップアップ！

■概要

- ・集合研修での学びを地域で実践できるよう、集合研修の受講生のうち希望する方は専門家のアドバイスを受けることができます。
- ・事務局が課題や支援希望内容をヒアリングし、支援計画を作成して適切なアドバイザーを選定してからスタートとなります。
- ・アドバイスは令和3年11月から令和4年2月まで計3回となります。地域へ伺っての実施を原則とします。

■申込方法

- ・集合研修の場にて事務局から説明します。
- ・支援先は2名（計2地区）までとし、申込多数の場合は選考となります。

アドバイス分野の例

自分の能力の活かし方、地域コーディネーターとしての仕事の創り方
コンテンツ開発（体験プログラム企画、特産品開発など）
地域と連携した体制づくり、持続的な組織づくり
情報発信（広報全般、インバウンド推進、SNS活用、スマホ撮影術など）

《お申込み・お問い合わせ先》

株式会社プロジェクト地域活性 〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目11番1号ショーケー本館ビル4F
TEL：080-4376-9833（担当：畠山） Eメール：tiikico@prokatu.jp

主催：宮城県農政部農山漁村なりわい課（TEL:022-211-2866）

この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

宮城県「農山漁村交流拡大プラットフォーム」会員募集中！

農泊や体験プログラムなどのビジネスを展開したい農林漁業者や団体、さらに県内外の企業や個人とのネットワークを構築するための交流の“場”です。
詳しくは、<https://www.miyagi-nohaku.jp/platform>（右記QRコード）をご覧ください。

